

NIPRO CORPORATION BUSINESS REPORT

Contents

▶ 株主の皆さまへ

- ・当期業績の総括をお願いします
- ・当期を振り返って
- ・株主の皆さまへのメッセージ

▶ 連結財務ハイライト

▶ 特集

- ・ニプログループの
新型コロナウイルスに関する取り組み

▶ セグメント別の概況

▶ 連結貸借対照表

▶ トピックス

- ・「偽造対策PTPシート」がワールドスター賞等を受賞
- ・医療機器販売子会社 設立
- ・医療研修施設iMEP Thailand 開設
- ・営業事務所 開設

▶ 会社概要

▶ 株式の状況

▶ 株主メモ

第68期 株主通信 | 2020年4月1日～2021年3月31日



当社 大館工場 人工肺検品の様子

全社一丸となって新型コロナに立ち向かい、 技術開発・経営状態の向上につながる布石を打ち続ける



平素は格別のご高配を賜り、
厚くお礼申し上げます。

ここに当社第68期（2020年4月1日
から2021年3月31日まで）の株主通信を
お届けさせていただきますので、ご高覧
賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

佐野 嘉彦

Q 当期業績の総括を お願いします

新型コロナウイルス感染症に罹患された
方々に謹んでお見舞い申し上げますととも
に、不幸にもお亡くなりになられた方、そ
のご遺族の皆さまに、心より哀悼の意を表
します。

当期の世界経済およびわが国経済は、前
期以降、依然として収束の見通しがたない
新型コロナウイルスの感染拡大により、
経済活動が大きく制限され、消費需要の低
下、生産活動の停滞という未曾有の事態が
長期化し、先行き不透明な状況にあります。
このような状況においても、当社グループ
は引き続き国内におけるシェア拡大と海外
売上の拡大および生産コストの低減に取り
組み、ユーザー目線にたった製品の開発を
進め、業績の向上に努めてまいりました。
この結果、当期の業績およびセグメント別

の概況については、以下に記載のとおりと
なりました。

なお、期末配当につきましては、今後益々
増大する資金需要等に備えるべく、内部留
保資金に配慮しながらも、株主さまへの利
益還元を重要な経営政策の一つと位置づけ
て剰余金の配当を実施させていただきたい
との方針に基づき、直近の配当予想と比較
し1株あたり1円の増配となる17円50銭と
させていただきました。

Q 当期を振り返って

新型コロナウイルスのパンデミックは依
然として収束せず、それどころか感染力の
高い変異種が現れるなど、世界は一層困難
な状況に陥っています。ワクチンの開発に
より一筋の光明が差し、欧米など接種の進
んだ一部の国では状況改善の兆しも見受け

られますが、日本を含め世界中の国々にそ
れがいきわたるには、まだまだ時間を要す
ることでしょう。当社グループは医療に携
わるメーカーとして、災害ともいえるこの
非常事態に立ち向かう責務があると考えて
おります。シリンジなどのワクチン接種に
係る製品の増産や、入院患者さまや自宅・
ホテル療養患者さまをサポートするニプロ
ハートライン™のご提案など、引き続きグ
ループとしてできる限り努めてまいりた
いと思います。

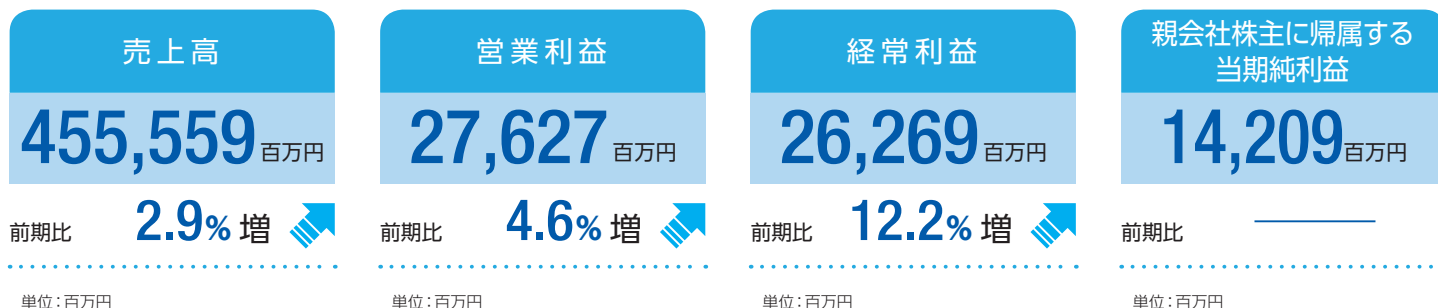
Q 株主の皆さまへの メッセージ

2021年2月13日に発生した福島県沖を
震源とする地震により、ニプロファーマ
鏡石工場が被災し、製造の一時中断を余儀
なくされました。現在は生産を再開して
おりますが、患者さま、医療従事者の皆さま
に多大なご迷惑をお掛けし、また株主の皆
さまにご心配をお掛けしましたこと、心よ
りお詫び申し上げます。今後も、早期のバツ
クオーダーの解消およびリスクの分散化な
どBCP対策の推進に鋭意努めてまいります。

新型コロナウイルスのパンデミックの影
響による世界経済の停滞は、当面続くと思
われます。期待されたバイデン米政権発足
後の米中関係も、緩和への転機とはならず
激化の一途を辿っています。しかしながら、
このような状況下においても、当社グルー
プは技術開発・経営状態の向上につながる
布石を打ち続け、全社一丸となって邁進し
てまいります。

株主・投資家の皆さまには今後ともご支
援賜りますよう、よろしく願い申しあげ
ます。

連結財務ハイライト

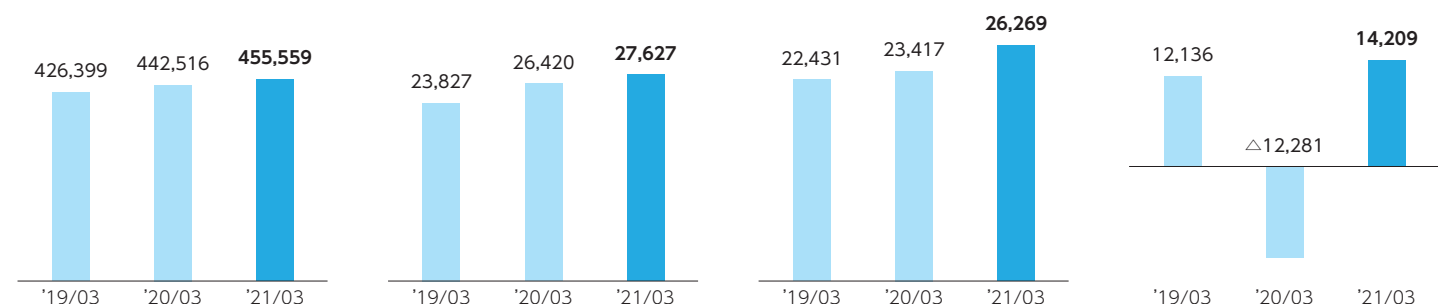


単位：百万円

単位：百万円

単位：百万円

単位：百万円



ニプログループの新型コロナウイルスに関する取り組み

好きな時に、好きな場所へ出かける。会いたい時に、会いたい人に会う。

当たり前だった私たちの日常は、ひとつのウイルスによって変えられてしまいました。

新型コロナウイルス。その強い感染力は、人と人との大切なつながりまで破壊しようとしています。

この新たな人類の脅威。見えない敵に対して、勇気を持って立ち向かう人たちがいます。

私たちニプロも、医療の現場を支える一員としてヒト vs ウイルスの闘いに参加したいと思えます。

コロナと闘うすべての人たちとともに。私たち、医療機器・医薬品メーカーにできること。

ニプロは、信頼の技術で貢献していきます。

(参考) https://www.nipro.co.jp/vs_virus/



従業員の健康維持・感染防止対策

在宅勤務制度・時差出勤制度を活用し、感染対策に十分配慮したうえで業務を継続しています。

当社は人々の生命と健康の維持に直結する医療機器・医療用医薬品・サービスの安定供給という社会的責任を果たしつつ、全従業員、その家族、関係者の生命・安全の確保に努めています。



医療従事者の皆さまへ感謝とエールを送るCM

現在、新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者の皆さまへ感謝とエールを送る「エール篇」、そして、新型コロナウイルス感染症対策に有効なオンライン診療システムをご案内する「ハートライン篇」をオンエア中です。

CMはこちらからご覧いただけます。

⇒ <https://www.nipro.co.jp/public/cm/>



新型コロナワクチン接種用医療機器の提供



厚生労働省からの要請をうけ、新型コロナワクチン接種用医療機器を提供しています。なお、特に需要の高いシリンジについては、増産やラインナップの拡充により供給体制の強化を図っています。

純国産・医療用高性能マスクの共同開発、販売

国立循環器病研究センター、株式会社クロスエフェクト、ダイキン工業株式会社とともに、N95規格のマスク*に相当する純国産の新型コロナウイルス感染防止用高性能マスクを共同開発し、販売を開始しました。

*N95規格のマスク…米国労働安全衛生研究所が制定した呼吸器防護具の規格基準を満たすマスク。5μm以下の微細粒子（飛沫核等）を95%以上捕集することで、着用者のウイルス等病原体の感染リスクを減じることができる。



量産試作品の外観形状

その他感染予防への取り組み

自宅で測定した体温、酸素飽和度、血圧、血糖などのデータを、患者さまご自身のスマートフォンやタブレットを用いて離れた医療機関とオンラインで共有し、テレビ電話等を介して診療や服薬指導を行うことを可能とする見守り支援システム「ニプロハートライン™」。感染症指定医療機関での二次感染対策や自宅待機患者さまの経過観察への利用、さらに新型コロナウイルスで重症化しやすいとされる高齢者や慢性疾患等を有する定期受診患者さまの通院による感染リスクの軽減、重症化予防へつなげるため、ニプロは当システムのご活用を提案しています。



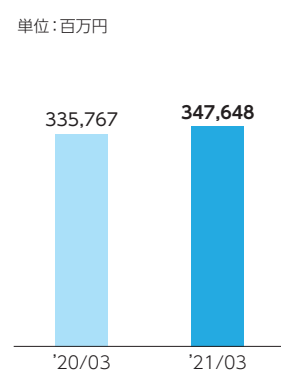
■自宅で測定した体温等のデータを医療機関へ自動送信し、情報を共有することが可能です。
■テレビ電話にて、オンライン診療や、オンライン服薬指導にも活用可能です。また、多職種との連携も行えます。

セグメント別の概況

医療関連事業

売上高 **3,476億48百万円** 前期比 **3.5%** 増加

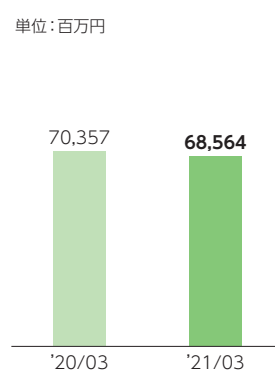
- 国内医療機器販売：心臓外科関連製品、透析関連製品は堅調に推移。外来、入院患者の減少、手術件数の減少によりバスキュラー関連製品、輸液関連製品が低調な推移。
- 国内医薬品販売：風邪関連製品は復調の兆しは見えないものの、抗菌薬は徐々に回復。
- 海外販売：世界各地でCOVID-19ワクチン用シリンジの販売を拡大。北中南米ではCOVID-19対策のための手袋・マスク・ガウンなどが堅調。



医薬関連事業

売上高 **685億64百万円** 前期比 **2.5%** 減少

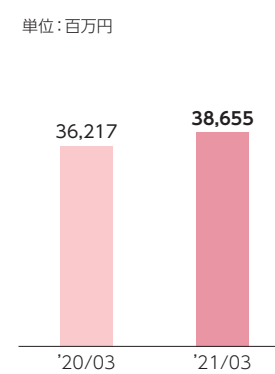
- 感染症経口薬（外来用）、抗菌注射薬（手術用）は回復傾向。リユープロレリンの新ライン稼働により、第3四半期から販売が増加。
- 2021年2月13日の福島県沖地震により、ニプロファーマ鏡石工場が一時的に操業停止したことにより販売が減少。



ファーマパッケージング事業

売上高 **386億55百万円** 前期比 **6.7%** 増加

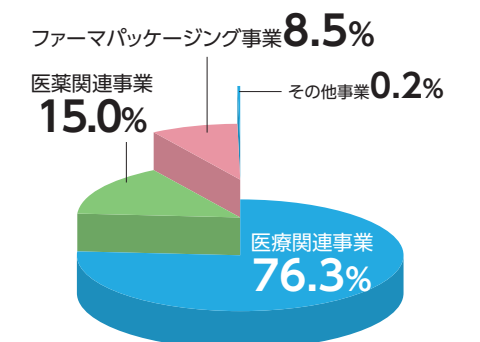
- 国内販売：ガラス生地管、バイアル、ゴム栓等の医療用容器関連商品に加え、COVID-19抗原検査キット用スポンジスワブが好調に推移。
- 海外販売：欧米市場を中心に、ガラス生地管・バイアル・滅菌済ガラスシリンジが大きく伸長。中国では大手ワクチンメーカーによるCOVID-19用バイアル採用を機に販売が急増。



その他事業

売上高 **6億91百万円**

セグメント別構成比



前期末 (2020年3月31日現在) 当期末 (2021年3月31日現在) 前期末 (2020年3月31日現在) 当期末 (2021年3月31日現在)

<p>資産合計 831,865</p> <p>流動資産 433,030</p> <p>固定資産 398,835</p> <p>有形固定資産 307,551</p> <p>無形固定資産 33,401</p> <p>投資その他の資産 57,882</p>	<p>資産合計 854,396</p> <p>流動資産 421,368</p> <p>固定資産 433,028</p> <p>有形固定資産 335,906</p> <p>無形固定資産 29,803</p> <p>投資その他の資産 67,318</p>	<p>負債・純資産合計 831,865</p> <p>負債 670,628</p> <p>流動負債 289,404</p> <p>固定負債 381,223</p> <p>純資産 161,237</p> <p>株主資本 148,344</p> <p>その他の包括利益累計額 440</p> <p>非支配株主持分 12,452</p>	<p>負債・純資産合計 854,396</p> <p>負債 680,343</p> <p>流動負債 271,501</p> <p>固定負債 408,841</p> <p>純資産 174,053</p> <p>株主資本 160,980</p> <p>その他の包括利益累計額 45</p> <p>非支配株主持分 13,027</p>
---	---	---	--

トピックス

2020年10月 2021年2月 | 「偽造対策PTPシート」がワールドスター賞等を受賞

昭北ラミネート工業株式会社と共同で開発した『光のあたり具合により文字が浮き上がる「偽造対策PTPシート」』が、公益社団法人日本包装技術協会主催の「2020 日本パッケージングコンテスト」において包装技術賞テクニカル包装賞を、世界包装機構主催の「ワールドスターコンテスト 2021」においてワールドスター賞を、またアジア包装連盟主催の「アジアスターコンテスト 2020」においてアジアスター賞を、それぞれ受賞。



光のあたり具合により「NIPRO」のロゴが浮き上がります。



2020年10月 | 医療機器販売子会社 設立

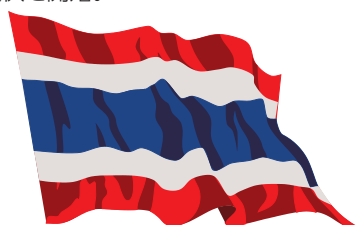
モロッコ王国にてニプロメディカルモロッコを設立し、同国のみならず西アフリカ地域への主要な玄関口として、医療機器の導入と販売拡大を促進。



2020年 10月 11月 12月 2021年 1月 2月 3月

2020年10月 | 医療研修施設iMEP Thailand 開設

ニプロセールスタイランドCo.,Ltd.が、タイ王国の首都バンコクに医療研修施設iMEP Thailandを開設。透析治療に関わるシミュレーション研修やスキル研修などの実践的かつ教育効果の高いアクティブラーニングを取り入れたトレーニングの提供を開始。



2020年12月 | 営業事務所 開設

ニプロオーストラリアPTY LTDが、オーストラリアのメルボルンにて、営業事務所を開設。より地域に密着した販売・サービス体制の充実を図り、販売力を強化。



ニプロ株式会社 NIPRO CORPORATION

設立 1954年7月8日
 資本金 84,397,840,000円
 事業内容 医療機器・医薬品および
 医療用硝子製品等の製造・販売
 従業員数 4,150名 (連結従業員数 35,251名)
 上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第1部
 (証券コード 8086)
 ホームページ <https://www.nipro.co.jp/>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 株主確定のための 定時株主総会 3月31日
 基準日 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 単元株式数 100株
 公告方法 電子公告 <https://www.nipro.co.jp/>
 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
 株主名簿管理人 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お取扱窓口 お取引の証券会社等。特別口座の場合は、特別
 口座管理機関のお取扱店。
 特別口座管理機関 みずほ証券およびみずほ信託銀行
 お取扱店 フリーダイヤル 0120-288-324
 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
 未払配当金の お支払 みずほ信託銀行およびみずほ銀行
 (みずほ証券では取次のみとなります)

株主優待制度

当社では、株主の皆さまの日頃のご支援に心より感謝申しあげ、株主優待制度を実施しております。以下保有株式数および保有期間に応じて、JCBギフトカードを贈呈いたします。

保有株式数	継続保有期間	優待品 (JCBギフトカード)	基準日	発送時期
1,000株以上	5年以上	15,000円分	毎年 3月31日	基準日の 属する年の 6月下旬
	3年以上 5年未満	10,000円分		
	1年以上 3年未満	5,000円分		
500~999株	1年未満	なし		
	1年以上	2,000円分		
300~499株	1年未満	なし		
	1年以上	1,000円分		

※継続保有期間についてやその他の注意事項については、当社WEBサイトにのご案内しております。

発行可能株式総数 400,000,000株
 発行済株式の総数 171,459,479株
 株主数 80,134名
 単元株式の数 100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
日本電気硝子株式会社	17,135千株	10.47%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	10,831	6.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9,104	5.56
ジェーピーモルガン チェースバンク 385632	5,192	3.17
株式会社りそな銀行	3,129	1.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	2,285	1.40
ニプロ従業員持株会	2,135	1.30
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	2,025	1.24
佐野和美	1,910	1.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口1)	1,813	1.11

(注) 1. 当社は自己株式を7,762千株 (発行済株式総数に対する所有株式数の割合4.53%) 所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況(持株比率)

